



商品に関するお問い合わせは、コールセンターへ
イ イ ク ツ

 0120-48-1192

受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)

- 本カタログ記載の商品価格は、すべてメーカー希望小売価格です。
- メーカー希望小売価格は、シューズ素材の価格変動などから改定される場合があります。
- 本カタログに掲載された商品の仕様およびデザインは、予告なく変更される場合があります。
- 本カタログに掲載された商品のカラーは、印刷色のため実物と多少異なる事がありますので、予めご了承ください。

私たちは靴を通じて日本の健康づくりに貢献します。

アサヒシューズ株式会社

〒830-8629 福岡県久留米市洗町1

アサヒシューズ  www.asahi-shoes.co.jp



〈取り扱い店〉

さあ、足のケアからはじめよう

ASAHI FOOTCARE

アサヒフットケア



清潔な足を保つために。

これからの新常識「アサヒフットケア」

高齢社会を背景に、適度な運動・食生活改善といった生活習慣病の予防が強く叫ばれる中、今「足のケア」が注目されています。

あなたは、ご自身の足をきちんと観察していますか？
アサヒシューズが「靴とフットケアの新習慣」をご提案いたします。



予備軍含め 2,000 万人？高まるフットケアの重要性

運動不足やバランスを欠いた食生活などが招く血糖値の上昇は、高血圧や肥満、糖尿病など様々な病気を引き起こすとされており、日本においては約2,000万人が高血糖値に起因する疾病患者および予備軍とされています。(厚生労働省：平成28年「国民健康・栄養調査」～糖尿病に関する状況～より)
血糖値の上昇は神経障害を進行させ、その兆候は足にも現れます。巻き爪・たこ・魚の目・ひび割れなど、小さな傷やケガを知らぬ間につくりやすくなり、そこから細菌への感染、さらには潰瘍など重篤な状態へとつながります。

大事なのは、日ごろから足の手入れ(=フットケア)を怠らないことです。適切な食事や運動に加えて、自分の足の状態を観察し、靴も含めて清潔に保つなど、小さな変化に気づくことがとても重要なのです。

This is “ASAHI FOOTCARE”

「アサヒフットケア」の3要素



01

縫い目の少ないシームレス構造

靴の中で足を傷つけないよう、内部は縫い目や段差を極力なくし、フットケアの観点からあえて跡(あと)が目立つ白で統一。靴型は爪先部に余裕のある設計に。



02

足の負担を低減「やわらか設計」

クッション性が高く、負担の少ない蹴り出し。新発想「モーションガイドスローブ(特許出願中)」搭載。足への負担を取り除く機能が詰まっています。



03

衛生的で快適なシューズ

吸湿速乾に優れ、しかも洗濯機で丸洗いができます。靴内部はこだわりの制菌加工。(SEKオレンジマーク) あなたのフットケアを衛生面でもサポートします。



「産・学・医」共同開発から誕生！

「アサヒフットケア」は、アサヒシューズ(産)、佐賀大学医学部(学)および佐賀大学医学部附属病院(医)が共同開発し、長年の歳月を経て誕生した、いわゆる“究極のコンフォートシューズ”です。足のケアをはじめたい方、足への負担が少ない靴をお探しの方にオススメです。ぜひ、この新鮮な履き心地をお試しください！

詳細は6ページに掲載 「アサヒフットケアができるまで」

監修指導

上村 哲司

佐賀大学医学部形成外科
診療科長兼診療教授



高齢社会に伴い、足の健康は大変重要な課題となっています。その観点から、足に負担を掛けずに快適に歩行できる靴が求められます。「アサヒフットケア」は、靴として必要な要件を満たした一足です。

ASAHI FOOTCARE Line-Up

2021年9月発売予定

アサヒフットケア 001 (AFC 001)

¥8,800 (本体¥8,000 + 消費税)

- サイズ:22.0-28.0cm (27.5cmなし)
- マテリアル:合成繊維/合成皮革
- ソール:合成底 ●ヒール高:約5.5cm (26.0cm標準)
- 足囲:4E ●ベトナム製



ホワイト
KF72101

ブラック
KF72103

洗えるカップインソール
制菌加工 ライニング材
かかと反射材



グレー
KF72102

2021年9月発売予定

アサヒフットケア 002 (AFC 002)

¥8,800 (本体¥8,000 + 消費税)

- サイズ:22.0-28.0cm (27.5cmなし)
- マテリアル:合成繊維/合成皮革
- ソール:合成底 ●ヒール高:約5.5cm (26.0cm標準)
- 足囲:4E ●ベトナム製



ブラック
KF72112

面ファスナーで
足をしっかり固定



洗えるカップインソール
制菌加工 ライニング材
かかと反射材



ホワイト
KF72111

2021年9月発売予定

アサヒフットケア 003 (AFC 003)

¥8,800 (本体¥8,000 + 消費税)

- サイズ:22.0-28.0cm (27.5cmなし)
- マテリアル:合成繊維/合成皮革
- ソール:合成底 ●ヒール高:約5.5cm (26.0cm標準)
- 足囲:4E ●ベトナム製



ホワイト
KF72123

ひもを留める
ストッパーつき



洗えるカップインソール
制菌加工 ライニング材
かかと反射材



ブラック
KF72122

ASAHI FOOTCARE Functions



Seamless

シームレス構造

靴の内部の縫い目や段差を極力なくした、足あたりのやさしい構造です。内部はあえて跡(あと)が目立つ白で統一しています。



Shoe Last

新健康設計ラスト

幅広でつま先ゆったり、特に第1趾(足の親指)に余裕を持たせた、フットケア向けシューズとして最適な靴型に仕上げました。



Flat Insole

肉厚フラットインソール

ソフトな履き心地を演出するポリウレタン製。一般的なインソールより厚みがあり(8mm厚)、極端な凹凸のない仕様です。



Columns

免荷構造ミッドソール

足との接地面に円柱状の構造体を多数配置したミッドソール。足全体にかかる衝撃を分散吸収しやすい構造です。



Rocker Sole

ロッカーソール

“ロッキングチェア”の要領で、着地からトーフまでを無理なく自然な流れで誘導し、足の負担を低減する構造です。



Antibacterial

制菌加工

細菌の増殖を抑制する加工を靴内部に施しています。(SEKオゾンマーク) 衛生面にもこだわった特殊な仕様です。



制菌加工
一般社団法人
繊維評価技術協議会認定



Washable

丸洗いOK

靴をそのまま洗濯機に入れて洗うことができます。(洗い10分、すすぎ5分。洗った後は陰干しし、十分に乾燥させてください) ※お使いの洗濯機の取扱説明書をよくご確認ください。



Counter

アウトカウンター

着地がぐらつかないよう、かかと部を外側から硬い素材で補強しています。靴内におけるかかとの負担を減らします。 ※アウトカウンターを踏みつけないようご注意ください。

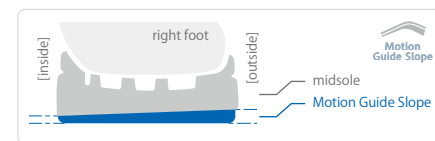


Motion Guide Slope

(特許出願中)

モーションガイドスロープ (特許出願中)

中足部横方向にスロープ状の硬質バーを配置。正常歩行促進と足趾(第4、5趾)の負担を低減します。



Structure (back view)



Antibacterial



Seamless



Shoe Last



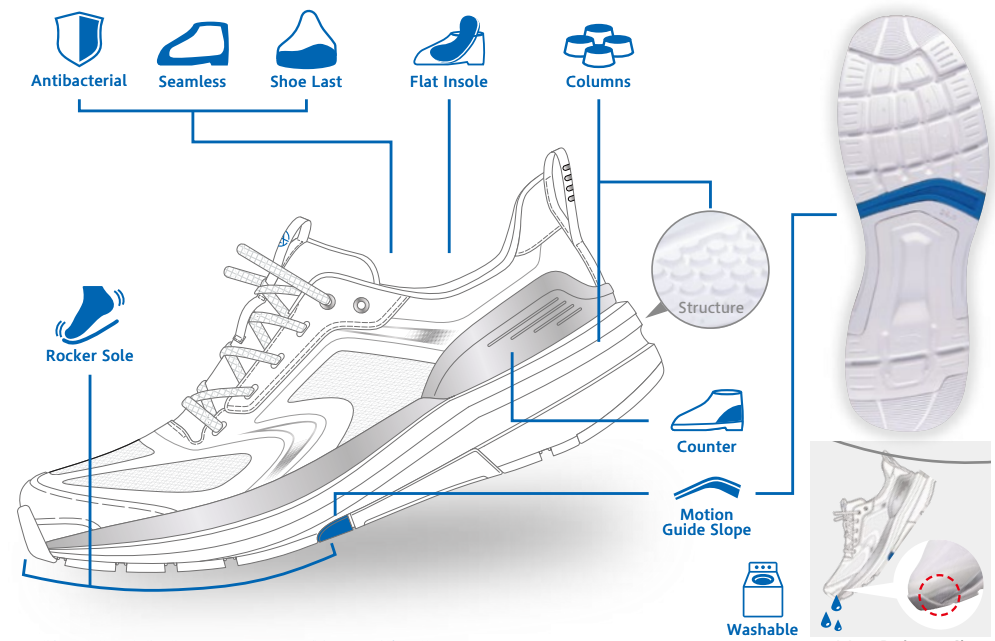
Flat Insole



Columns



Rocker Sole



※制菌加工は繊維上の細菌の増殖を抑制するものであり、感染の予防や治療を目的とするものではありません。



Washable



Water Drainer on Shoes

日常生活におけるフットケアを 実践しましょう

フットケアは日頃からの心構えがとても大切です。特に、以下の6つのポイントに気をつけましょう。

監修
石橋 理津子

佐賀大学附属病院形成外科
技術補佐員看護師



1 自分の足に合った靴を履く

歩いたときに違和感があれば、サイズが合っていない可能性があります。無理して履かないようにしましょう。また、出かけるときは靴の中に異物がないか確認する習慣をつけましょう。



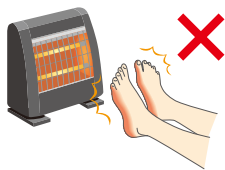
2 毎日同じ靴を履かない

1日履いた靴は湿気を多く含んでおり、細菌が増殖しやすい環境下にあります。しっかり乾燥させるために靴を休ませ、翌日は(足に優しい)別の靴を履きましょう。定期的に靴を洗うことも大切です。



3 やけどに注意

足の感覚が鈍くなると「低温やけど」を起こしやすくなります。こたつやストーブに至近距離であつらず、また、入浴の際は手で湯加減を先に確認しましょう。



4 「たこ」「うおのめ」を処理しない

自分で足の「たこ」や「うおのめ」を処理することは、足を傷つける危険な行為です。小さな傷でも化膿する場合があります。無理に切ったり、削ったりせず、早めに医師に相談しましょう。



5 爪を切るときは慎重に

爪はまっすぐに切るのがポイントです。深爪は避け、厚く切りにくい場合は医師に相談しましょう。(爪が長すぎると皮膚を傷つけてしまうことがあります)



6 日々のお手入れと観察

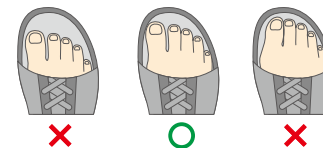
足のゆびの間まで丁寧に洗い、清潔なタオルで水分を取った後、乾燥が気になる部分には保湿クリームを塗りましょう。日々のお手入れを怠らず念入りを行うことで、自分の足を観察する習慣をつけましょう。



正しい靴の履き方・選び方

●つま先に若干の余裕をつくる

歩行時は踏み込むときや地面を蹴って前進するときなど、頻繁につま先を使います。個人差はありますが、足指の先に1.0~1.5cmの空間が必要です。中敷きを外してかかとを合せ、爪先の前の空間を確認することも効果的です。



●かかとを合わせて履く

靴下を緩みがないように履いて靴を履く準備をして下さい。靴ひもは適度に緩めた状態で靴を履き、かかとと靴のかかと部の内側がフィットするように、かかとを2~3回トントンと床に靴のかかとをついて靴ひもを結んでください。



●靴ひもは靴を履く度に締めなおす

靴ひもを結んだままほどこらずに脱ぎ履きを繰り返していると、次第にフィット感を損ないます。靴内で足が動き、魚の目やタコの原因にもなるため、その都度ひもを締めなおしましょう。

●靴下は足裏にかかる圧力を分散させる効果あり

私たちのからだを支える足には、相当量の衝撃が加わっています。靴下のクッション性によって足にかかる衝撃を和らげるといわれています。また、汗を吸収したり、摩擦を軽減する働きがあるため、靴擦れや魚の目・タコの予防に効果的です。

アサヒフットケアができるまで ~夢をあきらめなかったスタッフたちの挑戦~



アサヒシューズと佐賀大学は、2011年11月から新しいシューズの共同研究を開始しました。テーマは、ズバリ「糖尿病における足病変への対応シューズ」。医療の現場から多く寄せられていた「専門家も推奨できないような、足のキズを予防するシューズができないか」という声に応えるかたちでスタートしたこのプロジェクトは、その後何度か暗礁に乗り上げることになります。難解な臨床試験データの解析、試作品の改良に次ぐ改良、そして度重なる失敗…。それでも夢をあきらめず、プロジェクトチームスタッフは互いに知恵と工夫を出し合いました。

「すべては足にお悩みのある方や足の健康に関心のある方のために。」挑戦と改善を重ねた結果、確かなエビデンスと堂々たる機能性を兼ね備え、さまざまな職域(医療機関や学校等)やニーズを含めた「究極のコンフォートシューズ」が、今ここに完成したのです。

開発者の声
アサヒシューズ株式会社

塚本 裕二

「アサヒフットケア」は、誰にでも快適にご愛用頂けるシューズに仕上がったのではないかと思います。是非、一度お試しください!

